

2016年度プロジェクト活動報告：これからの創造のためのプラットフォーム

[研究概要]

このプロジェクトでは、アート、デザイン、思想、暮らし、地域等の様々な領域における実践者の知見に触れながら現代社会の課題を考察し、私たちの思考の可動域を広げ、これからの時代の「創造」のあり方を探っていく。

[活動内容、研究成果]

3年目となる2016年度は、レクチャーと展覧会、トークイベントを開催した。3回のレクチャーは映像人類学、音響人類学における実践が、(メディア)アートとどのように接点を形成し、新たな表現の可能性を開くことができるか、という観点から構成された。また、本プロジェクトでの初の試みとなる展覧会を企画し、作品発表やコンサートを行うことで実践的に表現の可能性を模索した。IAMAS2017において開催されたトークイベントでは、美術評論家と複数の教員によるセッションを行った。IAMASの学生のみならず、地域の関心のある方々にも多数ご来場いただいた。毎回のレクチャー記録はテキスト、写真、映像によりWEB上で公開される予定。

<http://sozonoplatform.blogspot.jp>

・ [2016年度に開催したレクチャーと展覧会]

2016. 5. 29 第12回 「映像人類学講義1ー新しいナラティブの創造」
講師：川瀬慈（国立民族学博物館助教）

2016. 6. 4 第13回 「映像人類学講義2ー川瀬慈の世界」
講師：川瀬慈（国立民族学博物館助教）

2016. 11. 5 第14回 「フィールドの音をとるーきこえる音から、きこえない音まで」
講師：柳沢英輔（同志社大学文化情報学部助教）

2016. 12. 20-30 第15回 展覧会「人・音・織・機」
ゲスト：末松グニエ文（写真家）、伊藤悟（人類学者）

2017. 2. 26 第16回 トークイベント「オキナワという空間」
ゲスト：土屋誠一（美術評論、沖縄県立芸術大学准教授）



第12回「映像人類学講義1」講師：川瀬慈氏



第13回「フィールドの音をとる」講師：柳沢英輔氏



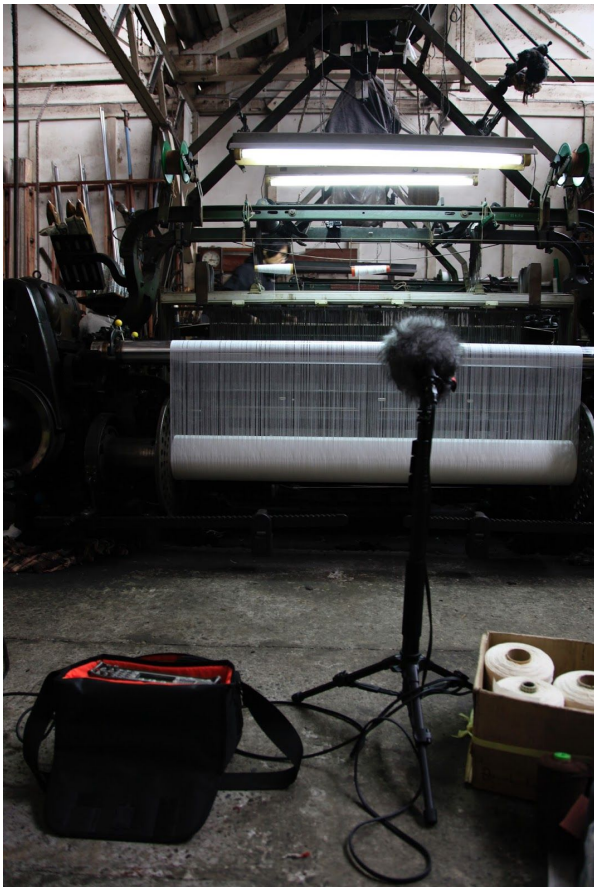
第15回「人・音・織・機」ゲスト：伊藤悟氏



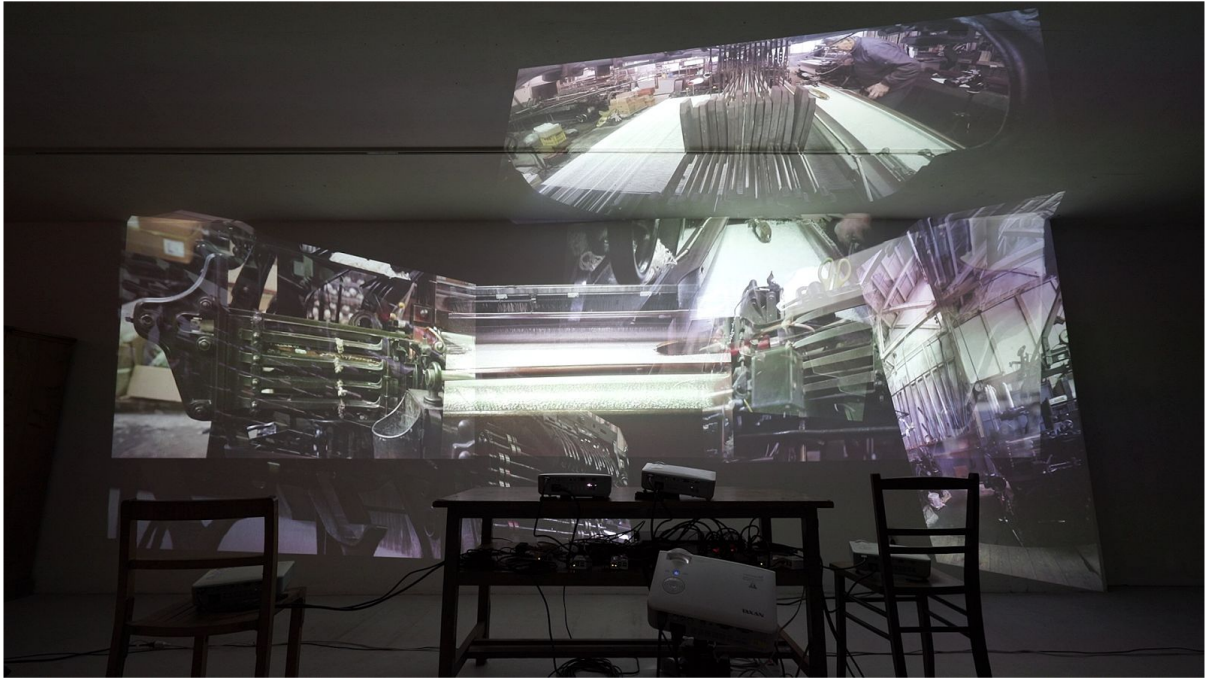
第15回「人・音・織・機」ゲスト：末松グニエ文氏



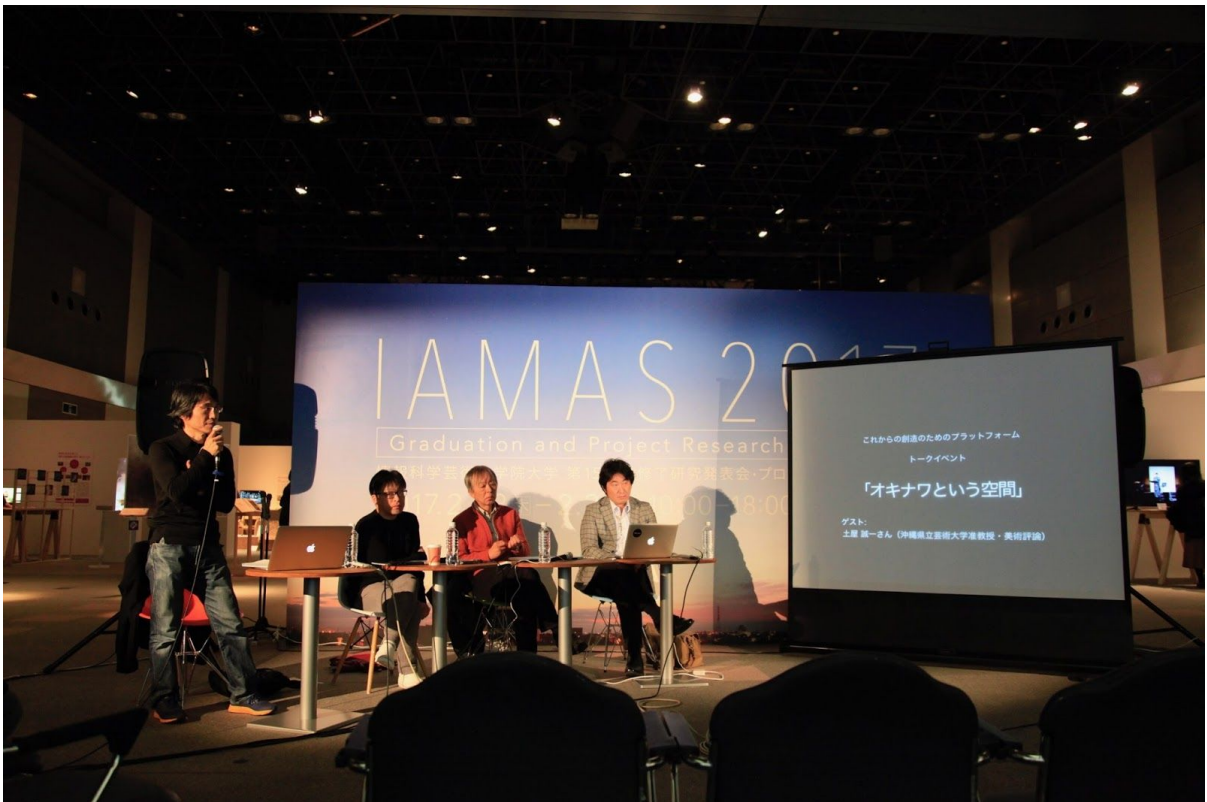
「人・音・織・機」制作風景



「人・音・織・機」制作風景



「人・音・織・機」展示風景



第16回トークイベント「オキナワという空間」講師：土屋誠一氏（右端）